

## 【様式5】

### ▼企画提案項目

次に定めるところにより提案書を作成し、提出するものとする。

なお、本要領で定める提案書を7部(正本1部、副本6部)提出すること。

#### 1 共通事項

1. 用紙:A4版普通紙、縦置き横書きで両面印刷可。

図表を用いる場合は必要最低限A3用紙の使用も差し支えないが、必ずA4版に折り畳んで綴じること。

2. 様式:「2企画提案項目」の項目建てとし、様式は任意とする。

3. ページ数:30ページ以内

#### 2 企画提案項目

次の項目を漏れなく記載し、指定した枚数の範囲内で調製すること。

##### 1. 業務実施計画

(1)構築および運用における業務実施体制と役割分担

※ソフトウェアメーカーなど協力会社等が一部の役割を担う場合は、企業名も記載してください。

(2)業務実施方針

※本業務全般に関する貴社の考え方、業務実施の方針を記載してください。

(3)業務実施工程

※システム導入準備、システム運用開始時期、データ作成等について業務項目を整理し、工程を立案してください。

##### 2. 公開型GIS

(1)システムの概要

※システムの名称、構成、動作環境、特徴、主な機能について記述してください。

(2)システムの機能詳細

※統合型GISで更新した情報を公開型GISに反映する方法について記述してください。

別紙1モデル仕様書の機能要件に記載された各機能の対応可否を記入し、提出してください。必須機能は満足している必要があります。

(3)システム導入作業

※システムの運用開始に必要な作業工程、作業内容と手順、工夫を記載してください。

### 3. 統合型GIS

#### (1)システムの概要

※システムの名称、構成、動作環境、特徴、主な機能について記述してください。

#### (2)システムの機能

※資産税課で運用している既存の地理情報システムで毎年更新される地番図の取り込み方法について記述してください。

別紙3仕様書の機能要件に記載された各機能の対応可否を記入し、提出してください。必須機能は満足している必要があります。

#### (3)当市における業務要件への対応

※別紙3仕様書に示す、当市の業務要件における利活用イメージについて記述してください。

#### (4)システム導入作業

※システムの運用開始に必要な作業工程、作業内容と手順、工夫を記載してください。

### 4. システム共通(公開型・統合型)

#### (1)サービスレベル目標

※サービス提供時間、稼働率目標、バックアップ方針、障害時の対応方針、問い合わせ窓口営業時間など提供サービス水準について SLA を記述してください。

#### (2)データセンター

※サーバが設置されるデータセンターに関して、停電・災害対応、セキュリティ対策などを記述してください。統合型GISと公開型GISはデータ連携を図る必要があるため、原則として同一のデータセンター内で運用されるものとし、公開型GISとのデータ連携手段について記述してください。

#### (3)バージョンアップ方針

※システム運用開始以降のOS・Webブラウザのサポート切れやサーバ機器老朽化への対応、機能改善、システムバージョンアップ等について、対応方針、頻度を記述してください。

また、上記対応を含む将来15年間のランニングコストを想定した概算費用を「様式7提案価格書」に記述してください。

### 5. データ作成

※下記の作成データごとに、業務要件、作業工程、工夫、成果やその利活用イメージ等について記載してください。

#### (1)道路台帳図データ

#### (2)地籍測量成果データ

#### (3)指定道路図データ

## 6. 既存データの収集、調整

※下記の収集・調達データごとに、業務要件、作業工程、工夫、成果やその利活用イメージ等について記載してください。

- (1)道路工事予定情報(EXCEL または PDF)
- (2)都市計画関連データ(シェープファイル)
- (3)地番図データ(シェープファイル)

## 7. データベース設定

※サービス開始後に、本市職員が統合型 GIS 上で更新したデータを公開型 GIS に反映して市民に情報提供できるよう、下記のデータベース設定を行うものとし、それについて業務要件、作業工程、工夫、成果やその利活用イメージ等について記載してください。

- (1)災害等による通行規制情報

## 8. システム運用・サポート

- (1)サービス開始以降の運用・保守

※仕様書の運用・保守の内容を踏まえて、企画提案者の体制、対応内容、特徴を記述してください。

## 9. 将来性

※本業務の契約内容ではないが、システムの拡張性、ならびに独自の提案があれば、システムの将来性を提案してください。

## 10. 企画提案の概要(総括)

- (1)企画提案の概要と特徴

※自社の企画提案の総括と、全体的な特徴やセールスポイントを1ページ程度で簡潔にまとめてください。

## 3 見積書(【様式6】)

次の手順により作成すること。

- (1)見積書には、代表者印または受任者印を押印すること。
- (2)見積書は、すべて消費税及び地方消費税相当額を除いた価格とすること。
- (3)見積書は、下記のを提出すること

### ①企画提案内容に対応する本業務の見積書

公開型GIS構築、統合型GIS構築、データ作成、既存データ収集・調整、データベース設定等の初期費用、ならびに令和 11 年 3 月 31 日までの公開型GISと統合型GISのサービス使用料について、それぞれの価格がわかるよう内訳書に記載すること。

### ②提案価格書

中長期的な概算費用を把握するため、初期構築を行う令和 8 年度ならびに運用を開始する令和 9 年度から令和23年度までの構築・運用・保守に係る概

算費用を記載した提案価格書を提出すること。

運用費としては、サービス使用料、運用保守サポート費用(道路台帳図及び地番図の年1回更新済みデータ入替え作業を含む)、5年毎を想定したサーバ機器やOSを含むソフトウェア更新に係る費用を含めたランニングコストの試算を行い、様式に従って各項目の価格がわかるように年次計画見積として作成すること。なお、下記の価格は提案価格書には含めないものとする。

- ・消費税及び地方消費税相当額
- ・データの経年変化修正に係る作業経費
- ・物価やリース料率等の変動、サービスの価格改定
- ・クライアント端末の調達、更新、OSバージョンアップに係る経費

その他

#### 1 提案書等の著作権等の取扱い

- (1) 提案書等の著作権は、当該提案書を作成したものに帰属するものとする。
- (2) 市は、プロポーザルの事務処理において必要があるときは、提出された提案書等の全部又は一部を複製することができるものとする。